相模中　ほけんだより　3月7日号

相模中学校　保健室
令和5年3月7日

昇降口前の河津桜と白梅は、今満開で、明日の卒業をお祝いしてくれているかのようです。



３年生のみなさん、ご卒業、おめでとうございます。

今年の卒業生は、この３年間、新型コロナウイルス感染症のために、色々な行事が変更になるなど、例年と違う中学校生活でした。いくつもの困難を乗り越えてきた学年と言えるかもしれません。

しかし、こうして、卒業を迎えられることは、本当に喜ばしいことだとつくづく感じています。何よりも、皆さんの命と体が大切ですから。

卒業生の皆さん、自分の夢と希望に向かって、大きく羽ばたいてください。応援しています！

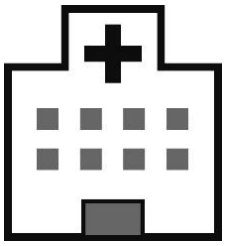
日本スポーツ振興センター書類について

学校管理下のけがで受診した場合、「日本スポーツ振興センター災害給付金」の対象になりますが、手続きはお済みでしょうか。申請する場合は、早めに手続きをお願いします。また、受診したことを担任に報告していない場合は、必ず、報告するようにお願いします。

けがをしてから 2 年経過してしまうと、時効となり、申請ができません。

一度、申請すると、同じけがで受診した場合、10 年間継続申請ができます。

ご不明な点がありましたら保健室にお問い合わせください。



＜保護者の皆様へ＞

３年間学校で保管していました「保健調査票」「結核健診問診票」をお返しいたします。

また、保健室より「成長の記録」をお渡ししました。お子様とご覧になり、今までの成長を一緒に喜んで頂けると幸いです。

保護者の皆様には、保健室運営にあたり、ご理解・ご協力いただきました事、心より御礼申し上げます。

ありがとうございました

＜卒業生の皆さんへ＞

赤学年の皆さんとは、1年間でしたが、一緒に相模中で過ごし、皆さんから色々なことを学ばせてもらいました。

私は初めての中学校勤務でしたが、分からないことを教えてくれたり、重たい荷物を運んでくれたり、相談に来てくれたり、楽しくおしゃべりしたり…。また、赤学年の皆さんは、最上級生としていつも相模中を引っ張ってくれ、その明るさと行動力団結力はすばらしかったです！

私は、皆さんから元気とエネルギーをもらっていました。本当にありがとうございました。

これからも、みなさんの健康と幸せを願っています。

お元気で…

樋口　由紀

